

平成27年度事業報告

1. 広報普及（企画部会）

- (1) 機関誌「精神保健福祉とやま」・創立55周年記念誌の発行
- (2) 「こころの図書館」の運営 蔵書数：2,292冊（寄贈含む） ビデオ、DVD：126本
- (3) こころの健康フェスティバル・平成27年度富山県精神保健福祉大会
平成27年11月11日 富山県民会館
DVD「私の発達障害を語ろう」上映
記念式典
基調講演 「仲間の力～べてるの歩みと当事者研究～」
向谷地 生良 先生（北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科教授・社会福祉法人浦河べてるの家理事）

(4) メンタルヘルス講座

平成27年10月 2日 富山県総合情報センター セミナー室
「職場のメンタルヘルス講座「発達障害」ってなんだろう」
大井 雄一先生（筑波大学産業精神医学・宇宙グループ助教）

(5) 子どものこころの健康セミナー

平成27年12月11日 富山県総合情報センター セミナー室
「ひきこもる子ども・若者の理解と支援～不登校・ひきこもりへのかかわりを通して～」
長谷川 俊雄先生（白梅学園大学子ども学部子ども学科教授）

(6) うつ病等の啓発HPに係る管理業務

うつ病等の啓発HP「うつ安心とやま」を管理運営した。

(7) 関係団体主催の研修会等への共催、後援協力

2. 精神医療保健（医療部会）

(1) 精神障害者レクリエーション大会

平成27年10月 7日 富山県総合体育センター 参加者総数 221人

(2) 依存症問題研修会の開催（赤い羽根共同募金助成事業）

平成27年10月23日 富山県市町村会館 ホール
講演「知っているようで知らないアルコール依存」
講義「アルコール依存症の回復への援助」
平野 健二先生（新阿武山クリニック医師）

(3) 精神科チーム医療研修会

平成28年3月25日 富山市民プラザ AVスタジオ
「明日から使える多職種による事例検討会～野中方式を使用して～」
東 美奈子氏（Retice DEO・訪問看護ステーションRelisa管理者）

(4) 精神科救急空床情報システム業務を行った。

3. 地域精神保健福祉（地域部会）

県内の地域精神保健（福祉）推進協議会等が行う講演会、研修会等、普及啓発活動事業に対し、支援協力した。

4. 関係団体の組織育成支援と協力

5. 精神障害者社会復帰施設「ゆりの木の里」への支援協力

6. 財源確保への協力について

上記のとおり事業を実施できたのは、精神保健福祉に理解のある会員の皆さんの会費納入のご協力によるものである。とくに日本精神科病院協会富山県支部の20民間病院の多額の会費納入が、「ゆりの木の里」への支援をはじめ、各種事業実施の大きな支えとなっている。

平成28年度事業計画

I 精神保健福祉に関する普及啓発や精神障害者の自立と社会参加の推進など、県民の精神的健康の保持及び向上に寄

与する事業を行う。

1. 普及啓発事業 2. 研修会事業 3. 相談事業 4. 地域精神保健福祉活動事業 5. 自立・社会参加促進事業

II 部会の構成

1. 企画部会 2. 医療部会 3. 地域部会

III 関係機関との連携

富山県心の健康センター、精神科病院協会、精神科医会等、関係機関との連携を密にして、研修事業等を進める。

IV 事業の内容

1. 企画部会

- (1) 機関誌等の発行
- (2) 「こころの図書館」の運営
- (3) こころの健康フェスティバル・富山県精神保健福祉大会の開催
- (4) 教育、産業関係者等への研修会の開催
- (5) 関係団体主催の研修会等へ共催、後援等協力
- (6) うつ病等の啓発HPに係る管理業務

2. 医療部会

- (1) 精神障害者レクリエーション大会の開催
- (2) 依存症関連問題研修会の開催
- (3) 精神科チーム医療研修会の開催
- (4) 精神障害者地域相談員養成研修会の開催

3. 地域部会

各厚生センター・支所、保健所管内地域精神保健福祉推進協議会等への支援、協力

4. 関係団体の組織育成支援と協力

- (1) 富山県精神保健福祉家族連合会への支援助成
- (2) 関係団体の組織育成・協力の強化

5. ゆりの木の里支援協力

6. 会員の協力と新規加入の推進

- (1) 現会員の継続
- (2) 一般県民、関係者へのPR

機関誌

精神保健福祉とやま 発行部数 1,000部